

↑ご注文は今すぐFAXで！ 03-3451-3122 ↑



## 特集「災害リスクと防災を考える」

〒108-8346  
東京都港区三田2-19-30  
慶應義塾大学出版会  
TEL: 03-3451-3584  
FAX: 03-3451-3122

出荷条件：返品条件付注文品

近年日本では、2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震といった大きな震災のみならず、土砂災害や洪水などの災害が立て続けに発生しています。今後生じうる災害に備え、災害のリスクについて考察を加えた書籍や新たな防災の仕組みを提言する書籍を紹介します。ぜひ7月新刊『災害復興法学Ⅱ』とともに積極的な展開をお願いいたします。



### 災害復興法学

岡本正 著

ISBN978-4-7664-2163-7 2014年9月刊  
A5判並製320頁 本体価格 2,800円

東日本大震災直後から無料法律相談を通じて集められた4万人を超える被災者の「声」を元に、法律的課題の発見から政策提言まで、巨大災害時の生活再建支援、災害復旧・復興支援に必要な「防災リーガル・リテラシー」を提唱する。

ご注文数
------



### 心理学が描くリスクの世界 第3版——行動的意思決定入門

広田すみれ・増田真也・坂上貴之 編著

ISBN978-4-7664-2334-1 2018年1月刊  
A5判並製296頁 本体価格 2,400円

行動経済学を生み、医療や科学技術のリスクコミュニケーションにも欠かせない、意思決定とリスクに関する心理学的知見の基礎知識と最新の研究動向をいち早く紹介した入門書を全面改訂。幅広い分野の関心に応える充実した1冊。教科書にも最適。

ご注文数
------



### 分断と対話の社会学—グローバル社会を生きるための想像力

塩原良和 著

ISBN978-4-7664-2423-2 2017年4月刊  
四六判並製224頁 本体価格 2,500円

効率化し分断され、常に自己革新を迫られる高度資本主義社会。一人一人の人間が生きていくために必要な「批判的想像力」を養うための入門書。さらに深く考えたい読者に、各章末に「キーワード解説」「ブックガイド」も掲載。

ご注文数
------



### 自治体ICTネットワーク—3.11後の災害対応・情報発信・教育・地域活性化

櫻井美穂子・國領二郎 著

ISBN978-4-7664-1995-5 2012年11月刊  
四六判並製260頁 本体価格 1,900円

キーワードは「アプリ化」と「共有」。慶應義塾大学SFC研究所主催の「自治体ICTプロジェクト」における幅広いICT利用の議論や実践例を挙げて、東日本大震災後に重要性を増した自治体連携の新たなモデルを提示する。

ご注文数
------



### 備えるBCMから使えるBCMへ—持続的な企業価値の創造に向けて

安井肇・あらた基礎研究所 編

ISBN978-4-7664-2052-4 2013年7月刊  
四六判並製226頁 本体価格 2,200円

東日本大震災後、ますます重要性が高まるBCM（事業継続マネジメント）。本書では最新の理論と実践を第一線の専門家が、丁寧に解説する。BCMの構築や見直しにより、新たな企業価値を創造するために必読の1冊。

ご注文数
------